

令和3年5月31日
水道事業審議会
議題(1)

令和3年度 事業計画について

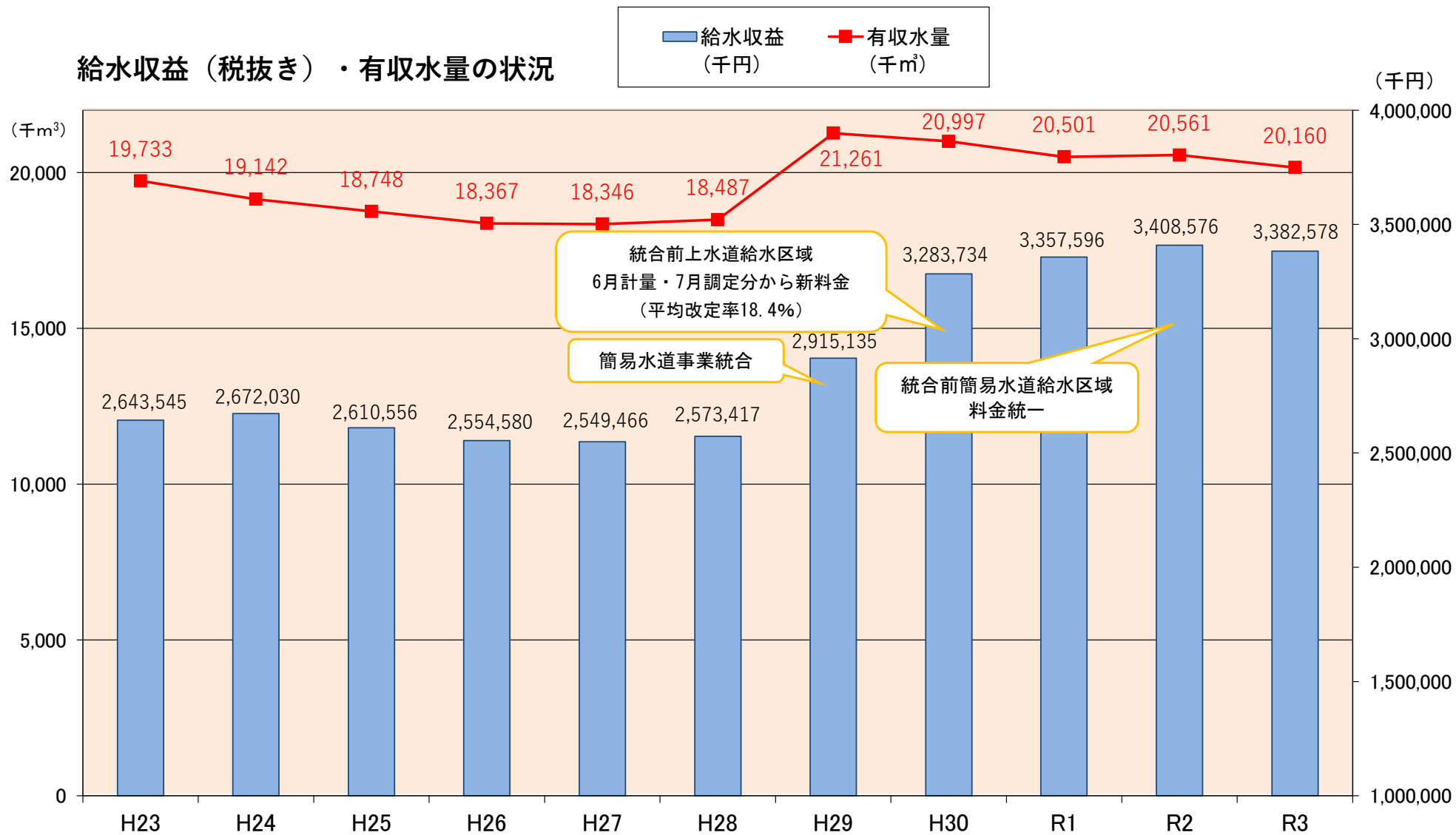
(令和3年度 当初予算)

予算収支状況

(単位：千円)

区 分		R3当初予算	R2当初予算	増 減		備 考
				金 額	伸び率(%)	
収益的 収支	収益的収入	5,182,547 うち水道料金3,720,835	5,256,762 うち水道料金3,773,541	△ 74,215	△1.4	水道料金の減(新型コロナウイルス感染症影響考慮による従量料金の減)など
	収益的支出	4,890,142 うち減価償却費等2,510,144	4,910,494 うち減価償却費等2,485,644	△ 20,352	△ 0.4	企業債利息の減、水質検査棟新築移転完了による委託料の減など
	差 引	292,405	346,268	△ 53,863		
資本的 収支	資本的収入	1,642,881	1,527,372	115,509	7.6	原因者工事における工事負担金の増、地域水道整備事業における企業債の増など
	資本的支出	3,797,671 うち建設改良費2,481,876	3,949,169 うち建設改良費2,674,232	△ 151,498	△3.8	配水施設整備事業、地域水道整備事業における建設改良費の減、原因者工事における建設改良費の増など
	差 引	△ 2,154,790	△ 2,421,797	267,007		差引不足額2,154,790千円は過年度分損益勘定留保資金などで補填する
財政規模 (収益的支出+資本的支出)		8,687,813	8,859,663	△ 171,850	△1.9	

給水収益（税抜き）・有収水量の状況



※H23～R1は決算値、R2は決算見込値、R3は当初予算値

令和3年度当初予算事業別概要

年度	R3	会計	水道事業会計	所属	水道局
款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	配水施設整備事業

区分		本年度
財 源 内 訳	企業債	185,200
	自己財源等	24,663
計		209,863

事業の概要	
○配水施設整備費	209,863千円 (R2当初 326,890千円)
●工事請負費	174,810千円
(1)配水管網整備	
安定給水の確保及び効率的な水運用を目的として管網整備を行う。 河原地域において、江山浄水場系エリア拡大に伴う渡一木配水池系送水管の布設工事を継続して行う。 ・河原町渡一木系 長瀬地内ほか送水管布設ほか	66,810千円
(2)基幹管路耐震化	
管路更新(耐震化)計画に基づき、基幹管路のうち耐震性を有していない管路を耐震管に布設替えを行う。 徳尾系送水管(DIPφ600)の布設替を継続して行う。 ・徳尾系送水管布設替工事	108,000千円
●委託料	10,000千円
・河原町渡一木系 長瀬地内送水管添架設計業務	
●その他の費用	25,053千円

令和3年度当初予算事業別概要

年度	R3	会計	水道事業会計	所属	水道局
款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	地域水道整備事業

区分	本年度
企業債	440,400
国庫補助金	41,615
出資金	43,400
工事負担金	17,850
自己財源等	156,085
計	699,350

事業の概要

○地域水道整備費

699,350千円 (R2当初 858,581千円)

平成29年4月に上水道事業へ統合した旧簡易水道地域については、地域水道整備計画に基づき、施設の統廃合、江山浄水場の配水区域拡大のための管路及び施設の整備を行っている。

なお、旧簡易水道地域の管路及び施設の更新については、配水管等改良事業及び諸施設整備事業において行っている。(事業費約2.6億円。地域水道整備事業と合わせて計約9.6億円)

●工事請負費

504,100千円

国府地域	宇倍野(配水管布設)	【図面番号 地域②】
	栃本(配水管布設)	【図面番号 地域③】
	上地(配水池築造、電気設備、遠方監視装置、配水管布設)	【図面番号 地域④】
用瀬地域	用瀬(送配水管布設)	【図面番号 地域⑥】
佐治地域	余戸(配水管布設)	【図面番号 地域⑩】

●委託料(調査設計業務)

145,000千円

鳥取地域	岩坪(浄水場基本設計)	【図面番号 地域①】
国府地域	荒舟(浄水場基本設計)	【図面番号 地域⑤】
用瀬地域	社中央(浄水場基本設計、揚水試験)	【図面番号 地域⑦】
	上安蔵(浄水場基本設計)	【図面番号 地域⑧】
佐治地域	つく谷(浄水場基本設計)	【図面番号 地域⑨】
	余戸(詳細設計)	【図面番号 地域⑩】
	尾際(水源調査、測量、施設設計)	【図面番号 地域⑪】
気高地域	飯里(揚水試験、水文調査)、会下(測量設計)	【図面番号 地域⑫】
鹿野地域	鹿野(浄水場基本設計)	【図面番号 地域⑬】

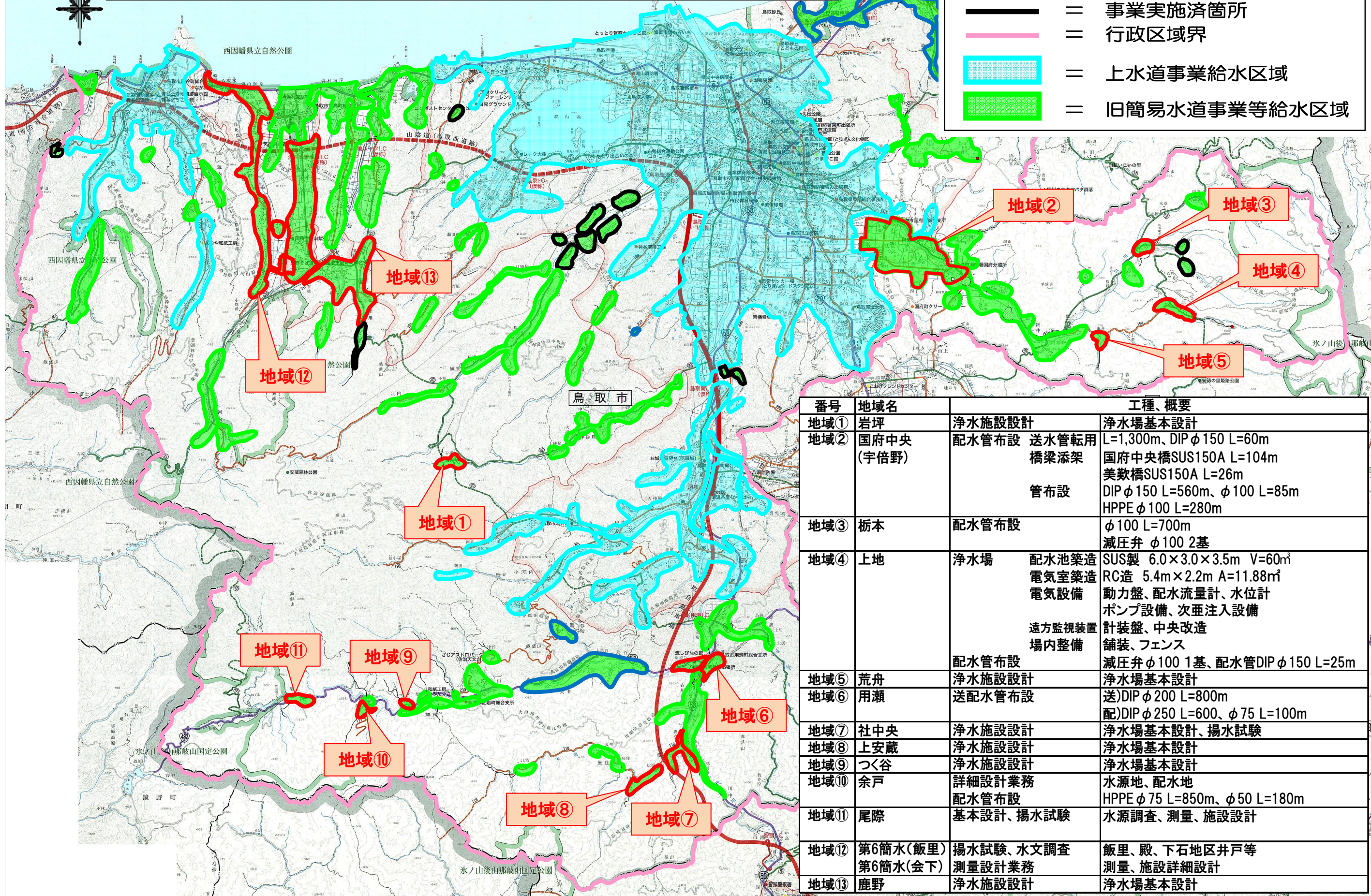
●その他の費用

50,250千円

令和3年度 地域水道整備事業全体図

凡 例

- = 令和3年度事業箇所
- = 令和2年度整備完了箇所
- = 事業実施済箇所
- = 行政区域界
- = 上水道事業給水区域
- = 旧簡易水道事業等給水区域



番号	地域名	工種、概要	
地域①	岩坪	浄水施設設計	浄水場基本設計
地域②	国府中央 (宇倍野)	配水管布設 送水管転用 橋梁添架 管布設	L=1,300m、DIP φ 150 L=60m 国府中央橋SUS150A L=104m 美敷橋SUS150A L=26m DIP φ 150 L=560m、φ 100 L=85m HPPE φ 100 L=280m
地域③	栃本	配水管布設	φ 100 L=700m 減圧弁 φ 100 2基
地域④	上地	浄水場 配水池築造 電気室築造 電気設備 遠方監視装置 場内整備	SUS製 6.0×3.0×3.5m V=60m ³ RC造 5.4×2.2m A=11.88m ² 動力盤、配水流量計、水位計 ポンプ設備、次亜注入設備 計装盤、中央改造 舗装、フェンス
地域⑤	荒舟	浄水施設設計	浄水場基本設計
地域⑥	用瀬	送配水管布設	送)DIP φ 200 L=800m 配)DIP φ 250 L=600、φ 75 L=100m
地域⑦	社中央	浄水施設設計	浄水場基本設計、揚水試験
地域⑧	上安蔵	浄水施設設計	浄水場基本設計
地域⑨	つく谷	浄水施設設計	浄水場基本設計
地域⑩	余戸	詳細設計業務 配水管布設	水源地、配水地 HPPE φ 75 L=850m、φ 50 L=180m
地域⑪	尾際	基本設計、揚水試験	水源調査、測量、施設設計
地域⑫	第6簡水(飯里) 第6簡水(会下)	揚水試験、水文調査 測量設計業務	飯里、殿、下石地区井戸等 測量、施設詳細設計
地域⑬	鹿野	浄水施設設計	浄水場基本設計

令和3年度当初予算事業別概要

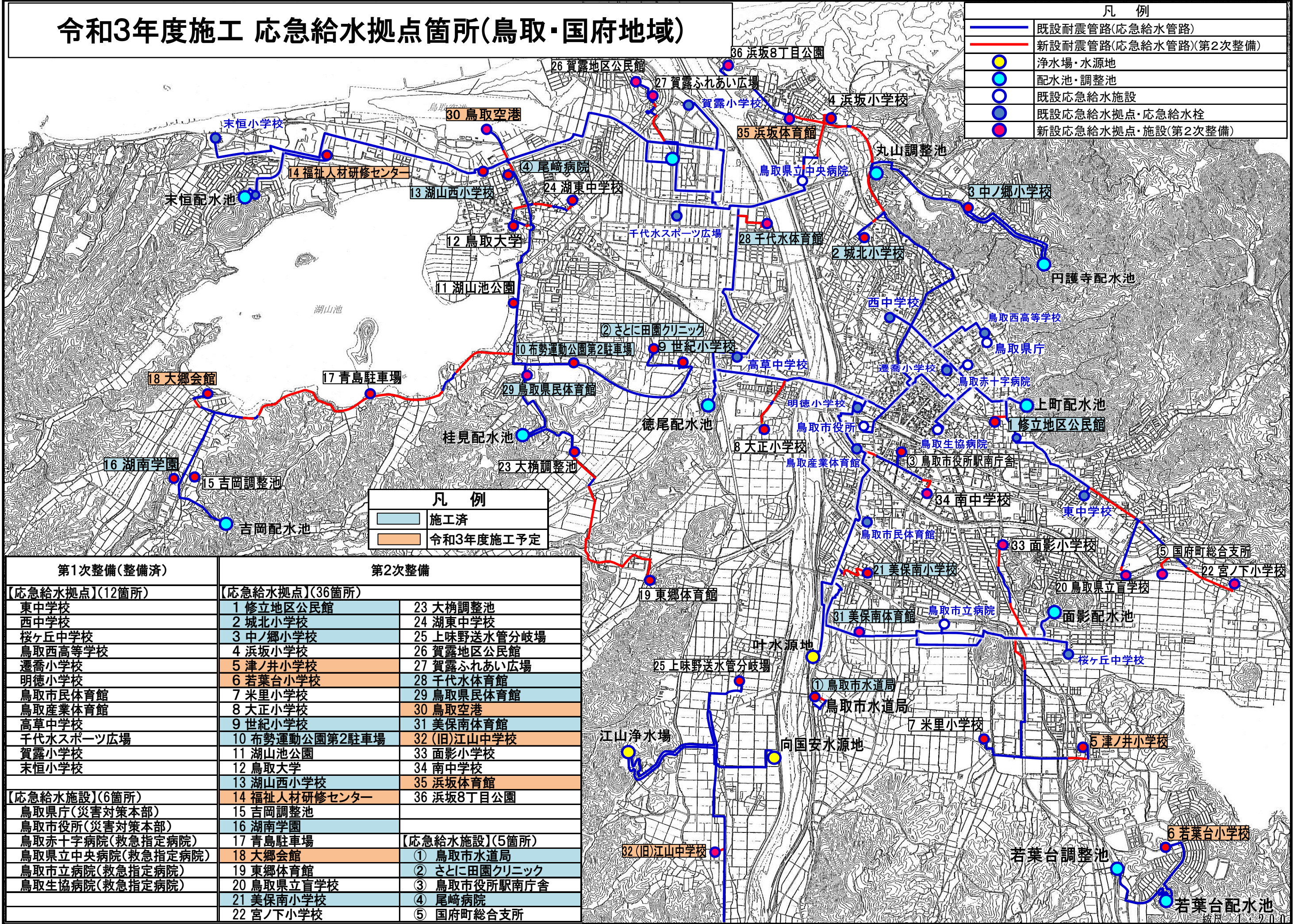
年度	R3	会計	水道事業会計	所属	水道局
款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	配水管等改良事業

区分		本年度
財源内訳	企業債	307,500
	国庫補助金	45,715
	出資金	63,600
	工事負担金	279,024
	自己財源等	472,471
計		1,168,310

事業の概要	
○配水工事費	1,168,310千円 (R2当初1,010,080千円)
●工事請負費	1,007,486千円
(1)震災対策整備事業	
・震災時応急給水拠点第2次整備 (事業期間 令和元～13年度)	180,976千円
<p>2次整備を行う47か所の応急給水拠点、施設において、整備を行う順序を定め、令和元年度から計画的に事業に着手している。</p> <p>令和3年度は、学校3か所(津ノ井小、若葉台小、青谷小)、体育館1か所(浜坂体育館)、公民館2か所(大郷会館、国英公民館)、県施設1か所(福祉人材研修センター)、(旧)江山中学校、青谷町総合支所及び鳥取空港の計10か所の整備を行う。</p>	
・老朽管更新	328,060千円
<p>赤水の発生や破損事故が起こりやすい鑄鉄管、ビニル管、鋼管などの老朽管を、継続して衝撃に強い耐震管へ布設替えする。工事の実施に当たっては、他の事業者が行う工事との同時施工などによりコストの削減を図る。</p>	
・水管橋耐震補強	60,000千円
<p>基幹管路及び応急給水管路上の単独水管橋を対象とした耐震診断結果を踏まえ、計画的に耐震補強を行う。</p> <p>令和3年度は、下味野水管橋(大井手川)の耐震補強工事を行う。</p>	
(2)その他の工事請負費 (原因者工事等)	438,450千円
●その他の費用	160,824千円
・水道設備情報管理システムの構築	37,800千円 (R3) (全体額94,600千円)
<p>水道法の一部改正により令和4年9月までに水道施設台帳を作成することが義務づけられたことに伴い、令和3年から4年までの2か年の債務負担行為により、水道設備情報管理システムの構築を行う。</p>	

令和3年度施工 応急給水拠点箇所(鳥取・国府地域)

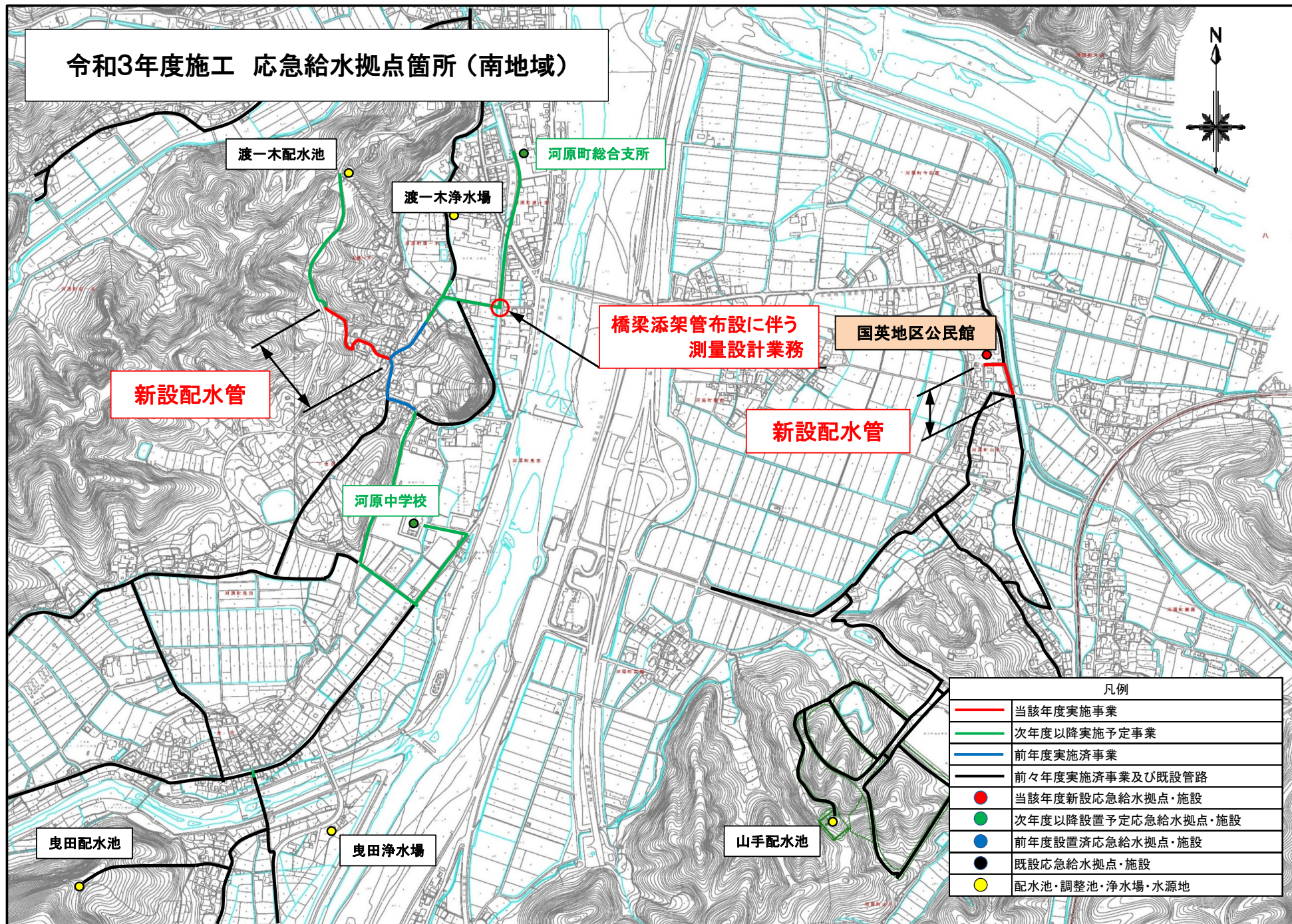
	既設耐震管路(応急給水管路)
	新設耐震管路(応急給水管路)(第2次整備)
	浄水場・水源地
	配水池・調整池
	既設応急給水施設
	既設応急給水拠点・応急給水栓
	新設応急給水拠点・施設(第2次整備)



	施工済
	令和3年度施工予定

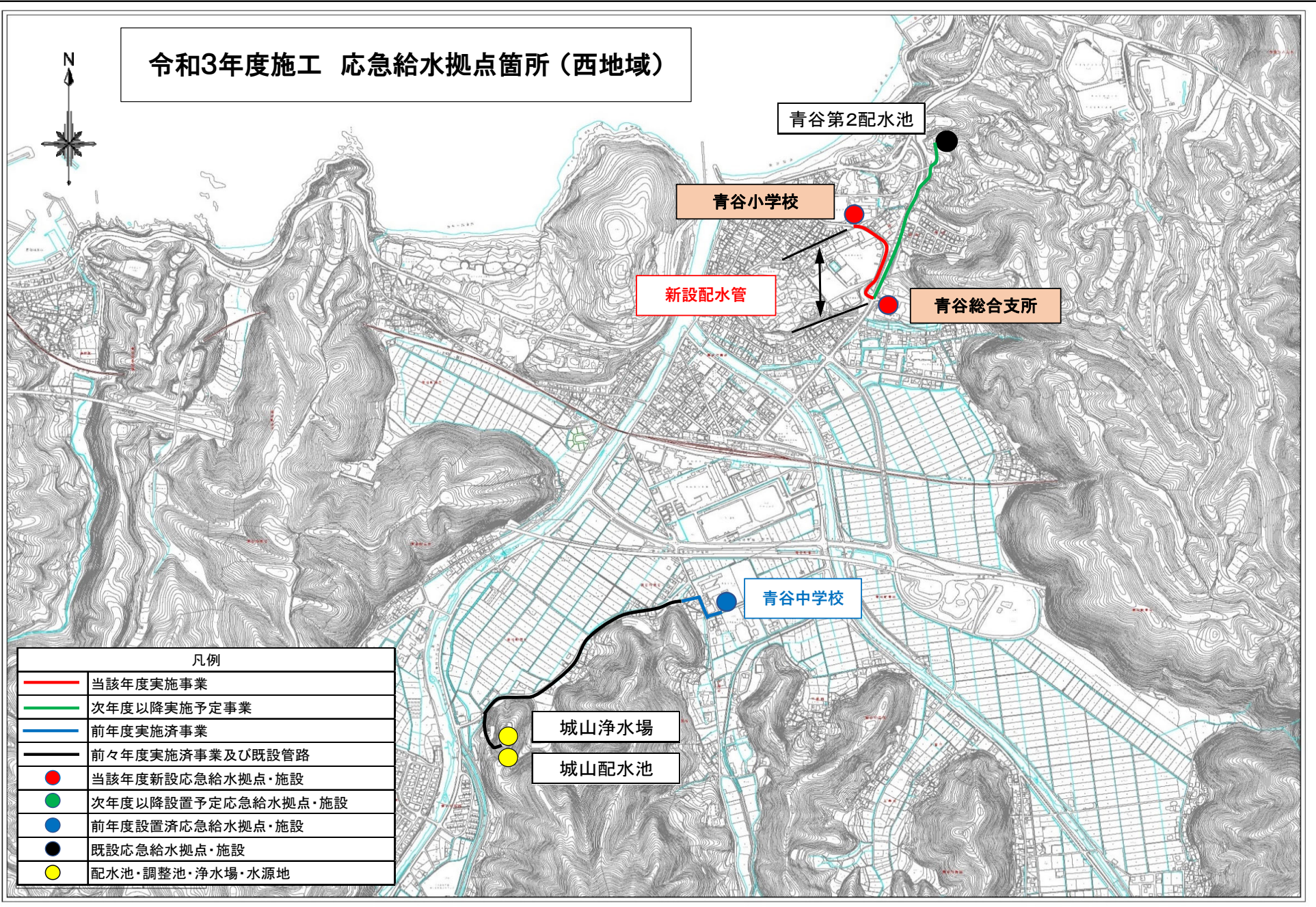
第1次整備(整備済)	第2次整備	
【応急給水拠点】(12箇所)	【応急給水拠点】(36箇所)	
東中学校	1 修立地区公民館	23 大橋調整池
西中学校	2 城北小学校	24 湖東中学校
桜ヶ丘中学校	3 中ノ郷小学校	25 上味野送水管分岐場
鳥取西高等学校	4 浜坂小学校	26 賀露地区公民館
遷喬小学校	5 津ノ井小学校	27 賀露ふれあい広場
明德小学校	6 若葉台小学校	28 千代水体育館
鳥取市民体育館	7 米里小学校	29 鳥取県民体育館
鳥取産業体育館	8 大正小学校	30 鳥取空港
高草中学校	9 世紀小学校	31 美保南体育館
千代水スポーツ広場	10 布勢運動公園第2駐車場	32 (旧)江山中学校
賀露小学校	11 湖山池公園	33 面影小学校
末恒小学校	12 鳥取大学	34 南中学校
	13 湖山西小学校	35 浜坂体育館
	14 福祉人材研修センター	36 浜坂8丁目公園
	15 吉岡調整池	
	16 湖南学園	【応急給水施設】(5箇所)
	17 青島駐車場	① 鳥取市水道局
	18 大郷会館	② さとに田園クリニック
	19 東郷体育館	③ 鳥取市役所駅南庁舎
	20 鳥取県立盲学校	④ 尾崎病院
	21 美保南小学校	⑤ 国府町総合支所
	22 宮ノ下小学校	

令和3年度施工 応急給水拠点箇所（南地域）



凡例	
—	当該年度実施事業
—	次年度以降実施予定事業
—	前年度実施済事業
—	前々年度実施済事業及び既設管路
●	当該年度新設応急給水拠点・施設
●	次年度以降設置予定応急給水拠点・施設
●	前年度設置済応急給水拠点・施設
●	既設応急給水拠点・施設
●	配水池・調整池・浄水場・水源地

令和3年度施工 応急給水拠点箇所（西地域）



凡例	
	当該年度実施事業
	次年度以降実施予定事業
	前年度実施済事業
	前々年度実施済事業及び既設管路
	当該年度新設応急給水拠点・施設
	次年度以降設置予定応急給水拠点・施設
	前年度設置済応急給水拠点・施設
	既設応急給水拠点・施設
	配水池・調整池・浄水場・水源地

令和3年度当初予算事業別概要

年度	R3	会計	水道事業会計	所属	水道局
款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	諸施設整備事業

区分		本年度
財源内訳	企業債	
	国庫補助金	
	出資金	
	工事負担金	
	自己財源等	348,931
計		348,931

事業の概要

○機械及び装置改良費、配水工事費 348,931千円 (R2当初 284,491千円)

老朽化した施設(遠方監視装置、機械設備、測定機器、滅菌装置等)の更新については、計画的・効率的に実施して、水道水の安定的な供給を図ることとしており、令和3年度も継続して設備の更新を行う。

●機械及び装置改良費 工事請負費、委託料 291,533千円

- ・遠方監視装置等改良工事 121,650千円
- ・浄水場、ポンプ場機械装置取替工事 67,171千円
- ・水位計、流量計ほか測定装置取替工事 45,273千円
- ・滅菌装置取替工事 36,944千円
- ・叶水源地自家発電施設更新工損調査業務 11,645千円
- ・電気設備工事 6,800千円
- ・その他 2,050千円

●配水工事費 工事請負費、委託料、用地費 57,398千円

- ・浄水場、配水地場内整備工事 39,150千円
- ・青谷小畑地内取水施設改良工事測量設計及び水源調査 11,748千円
- ・その他(設計業務、用地取得) 6,500千円

令和3年度当初予算事業別概要

年 度	R 3	会 計	水道事業会計	所 属	水道局
款		項		事業名	その他の事業

区 分		本年度
財 源 内 訳	自己財源等	497,649
	計	497,649

事業の概要	
○その他の事業	497,649千円 (R2当初 512,515千円)
(1) 有収率の向上対策	216,576千円 (R2当初 202,607千円)
・公道漏水調査	5,100千円
・公道漏水修理 (配水管及び給水管漏水修理)	122,844千円
・量水器の購入費、修繕費及び取替委託料	88,632千円
(2) 施設・設備の維持管理等	225,404千円 (R2当初 245,952千円)
・施設・設備の維持管理費及び修繕費等	
(3) 水質検査の委託	47,653千円 (R2当初 56,145千円)
・鳥取県保健事業団等	
(4) 広報活動の推進	7,666千円 (R2当初 7,461千円)
・市報折り込みパンフレット作成	5,508千円
・ホームページ関係	1,202千円
・水道週間行事等	956千円
(5) 災害対応体制の強化	350千円 (R2当初 350千円)
・準中型自動車免許取得(限定解除)費用	350千円
※自動車運転免許制度の改正に対応するため、給水車の 運転に必要な準中型自動車免許の取得(限定解除)費用	